

優秀賞

リフォーム前後の写真

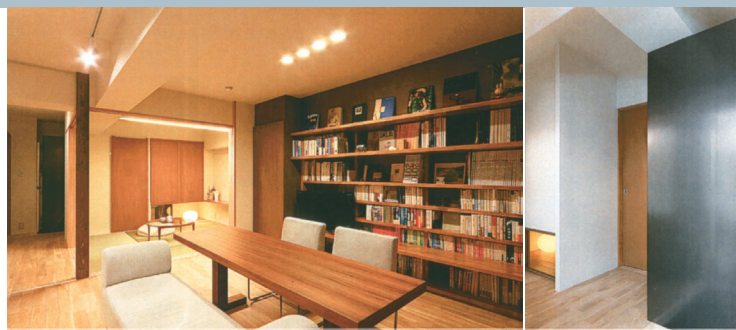
タイトル 谷六の家

タイプ 持家共同建

構造 鉄筋コンクリート造

講評

上位賞検討作品。ベランダに出るための踏台を5枚の和障子の敷居としつつ、下からの照明を設置。障子を閉めると和風、開けると化粧木毛セメント板による異空間。それを巨大な鏡と間接照明が見事に演出している。



LDから和室・廊下を望む。大黒柱のように存在する柱により空間を引き締めます。B



エントランスを望む。黒皮鉄をアイストップの壁に使用。F



障子をすべて引き込んだLD。肌理の細かい障子から一変して素材感のある化粧木毛セメント板を使うことで表情に奥行きを与えます。C



LDの夜景。障子越しに床からの間接照明を設置することで落ち着いた雰囲気演出します。A



D LD夜景。5枚障子がミラーにより連続性を高めます。



E



G

リフォームの動機／設計・施工の工夫点／施主の感想・満足度／住宅の価値を向上させた内容など

住まいとは快適さと住まい手のストーリーが育まれる空間構成ではないだろうか。今回は中古マンションに日本の住まいを現代翻訳したリフォームを行なった。窓際に縁側のように大きく障子を設けることで、リビングに柔らかな自然光を届け、仕切られた空気層により外気を遮断して快適さを与えてくれる。

和室はリビングの附室ではなく独立した室として使える空間構造にした。客間として、親や子供の室として扱うことができるのでリビングに広がりを与えながら、家族と共に歴史を刻む場所が獲得できた。

性能向上の特性
温熱性能

特に配慮した事項

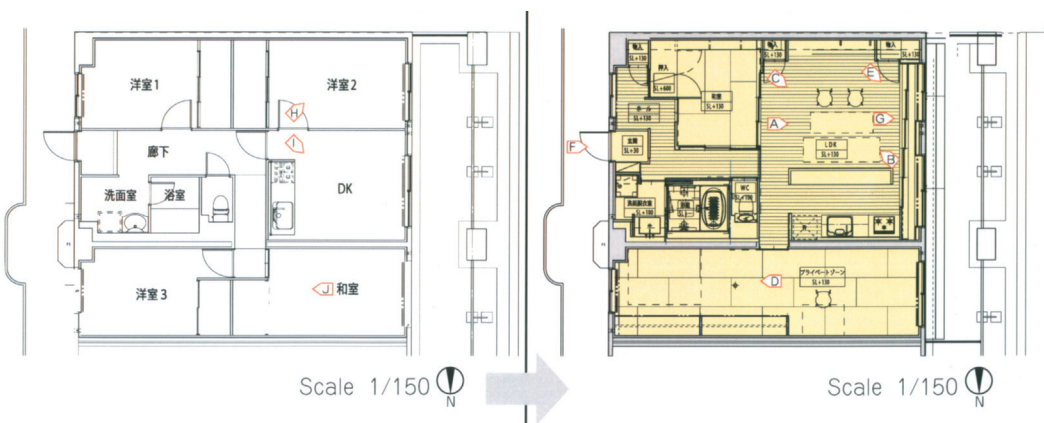
- ・障子を用いたダブルスキンによる快適かつ意匠性のある室環境
- ・客を招いたり、子や親が住まう場合に適した空間構成（和室）

データ

所在地	大阪府大阪市	築後年数	30年	施工期間	62 日間
該当工事面積	78.25 m ²	総工事床面積	78.25 m ²	該当部分工事費	900 万円／総工事費 900 万円
居住者構成	15歳以上65歳未満： 2 人／65歳以上： 人／15歳未満： 人／ベッド：				
設計会社	(株) ライフサイズ	担当者	南 啓史		
施工会社	(株) 藤工	担当者	藤澤 修一		

リフォーム前

リフォーム後



リフォーム部位： 居室 台所 浴室 便所 洗面所 廊下 階段 玄関 エクステリア マンション共用部分